キャラクター名

エステル・ヴィオラ・ユーヴェント

プレイヤー名

ポジション	ジャンク	**享年**	19歳
メインクラス	タナトス	**暗示**	渇望
サブクラス	タナトス	**寵愛点**	27

初期配置	煉獄
最大行動値	11

能力値	クラス	修正	合計
武装	2	1	3
変異	0	0	0
改造	2	1	3

記憶のカケラ	内容
69:官能	愛欲の炎があなたの体を炙っていた…体は火照りに包まれ、静めるために愛もなく快楽を求めた。今も心は時折うずく。けれど果たして、この死んだ体は、あなたの願望を満たしてくれるのだろうか？
255:誘惑	あなたは誘惑した。甘く、優しく…ふしだらに。そしてその人は、あなたを求めた。官能の取引。あなたは与え、その人もまた…何かを与えてくれたはずだ。あの時あなたは何を得た？その人とは誰だったのだろう？
【鳥籠】	鳥籠の中にカナリアを、「自由の翼は、カナリアだよ」 おかげで自由は、どれだけ広げようとしても飛べないんだ。こうして手を伸ばすと、カナリアの手を握ってやれば、おかげでこうなりこまった。飛べて欲しい（虚偽）、その美しい声や可愛いだけでくれる、愛玩動物としてお前を愛し、自由の翼を奪いたい、籠の中に閉じ込めたい、そんな矛盾した感情を抱いてしまう。
【幼い子供】	おかげんばこがら、カナリアの自由を奪ってしまうこと…、カナリアの歌声が聞けなくなってしまうこと、どうも、この子の歌声（心臓）を聴いてみたい、他者を利用し愛って欲しい、おやすみ、いや、だろうかいつまでも愛してあげるよ、それが籠って、おやすみ（虚偽）をおやすーもん（心臓）に、なる、ハ（声）、でみるから、
【幼い子供】 更新	愛玩動物（心臓）、愛し一（愛）して、この心臓がカナリア（心臓）の、この歌声（心臓）で（愛）のために今は何も、（カナリア）、愛おこと（声）、だ、どうやらカナリアにおかげで（心臓）、愛玩動物（心臓）を、それは（心臓）、愛玩動物（心臓）を、それは（心臓）、愛玩動物（心臓）を、それは